

〒602-8580 京都市上京区新町上立売西入ル西大路町 61-1
TEL075-251-3185 ©同志社大学体育会機関紙

Doshisha Sports アトム

令和7年(2025)〈号外〉同志社水泳部 共に創る
09/04 木曜日 発行人 北原礼菜
http://doshisha-atom.net/ 編集人 矢部彰香

狙うは頂

同志社アトム

少数精鋭で全国の強豪に立ち向かう

同志社水泳部

共創する



左上・自由形を泳ぐ長島(経4)
左下・バタフライを泳ぐ藤本(スポ3)
右下・笑顔を見せる梶本
(レイアウト・近藤真子)

関西での3日間の激闘を制し、インカレ出場を決めた。「強豪再建」を目標に、男子は主将・長島が個人2種目で3位入賞し、チームをけん引。さらにリレーを含む3種目で表彰台入りを果たした高嶋がチームに弾みをつけた。女子では、7月に世界水泳2025に出場し世界の頂点に立った梶本と、昨年の女子200メートルバタフライで王者となった藤本に注目だ。チーム一丸となり、再び全国の舞台へ挑む。

部◆9月4日 7日◆第101回日本学生選手権水泳競技大会
◆競泳競技◆於・東京アクアテイクスセンター◆チーム一丸となり、男子総合4位、女子は6位でインカレへの切符をつかみ取った。今シーズンは梶本と藤本が世界の舞台で挑戦。加えて、主将としてチームを引っ張る長島と関西学生選手権(カンカレ)で優勝した高嶋(スポ2)を筆頭に新たな時代を築く。誇りと覚悟を胸に全国の舞台での活躍を誓った。



梶本一花
(かじもと・いちか)
2004年3月7日生まれ。大阪府・四條畷学園高校出身。165センチ。スポーツ健康科学部4年。

激闘制す
この夏、同志社は関西選手権を男子総合4位、女子総合6位でインカレへの出場権を手に入れた。男子では高嶋が50メートル自由形で2年連続表彰

栄光再び
関西での3日間の激闘を制し、インカレ出場を決めた。「強豪再建」を目標に、男子は主将・長島が個人2種目で3位入賞し、チームをけん引。さらにリレーを含む3種目で表彰台入りを果たした高嶋がチームに弾みをつけた。女子では、7月に世界水泳2025に出場し世界の頂点に立った梶本と、昨年の女子200メートルバタフライで王者となった藤本に注目だ。チーム一丸となり、再び全国の舞台へ挑む。

百折不撓
部員数は関西1部リーグの中で最も少ない同志社。カンカレでは創部100年以上の歴史を誇るチームにとって2部降格の危機に直面する。それでも、他大学に引けを取らない実力を発揮し、全国への切符を勝ち取った。「これだけの好成績が残せたのも、覚悟の違いが他大学と比較して大きく出たと思っ



同志社大学体育会水泳部第101代
「共創」～紫上最強へ～

